

会 議 録

令和2年8月作成

審議会等名	令和2年度 第1回 図書館協議会
公開の別	全部公開
開催日時	令和2年7月29日(水) 午後2時～3時
開催場所	三条市立図書館 2階 視聴覚室
傍聴者の有無	なし
出席者氏名	<p>【協議会委員】</p> <p>倉品章委員長 長谷川優子副委員長 小畑委員 小黒委員 佐藤委員 関谷委員 六原委員 松原委員</p> <p>【説明のための職員】</p> <p>(生涯学習課) 恋塚課長 笹倉課長補佐 今井主任 中野一般任用主事 (指定管理者) 石原館長 中野業務責任者 村山副責任者 土田副責任者 山口副責任者</p>
協議題	<p>(1) 協議会委員の交代について</p> <p>(2) 令和元年度の図書館実績報告について</p> <p>(3) 各事業に関する報告について</p> <p>(4) その他</p>
石原館長	(あいさつ)
	倉品委員長に進行をお願いしたい。

(協議会委員の交代)

倉品委員長	「協議会委員の交代」についての説明をお願いしたい。
石原館長	(「協議会委員の交代」についての説明)
小畑委員	(あいさつ)
佐藤委員	(あいさつ)

(令和元年度図書館実績報告)

倉品委員長	「令和元年度の図書館実績報告」についての説明をお願いしたい。
石原館長	(「令和元年度の図書館実績報告」についての説明)
倉品委員長	先程の報告について、質問や意見はあるか。

松原委員	電子書籍体験会について、以前はデジタル図書についての取組がされていなかったと思うが、どういうきっかけで始めたのか。
石原館長	2年前に読書バリアフリー法が施行された。ハンデのある方、あるいは障がいのある方等、そういった方にも使える図書館を目指すという国の方針の下で、普通に本の読み書きができない人のために、それを補助してくれる資料として提供できればと考え導入した。
松原委員	新しい図書館へはどうつなげていく予定か。
石原館長	<p>まだ始まったばかりで、利用者の方、あるいは市民の方にはまだ周知がされていない状況にある。こういった資料があると認知してもらうため、体験会を定期的を開催し、利用の促進を図りたいと考えている。</p> <p>それから、電子書籍であれば、自宅にいながら本が読める。コロナ禍により生活様式が変化している中では、こういった資料の導入は積極的にやりたい。</p> <p>ただ、システムの導入できるような形を構築するということが必要である。そういった経費的な面も自治体と相談しながら、将来的には導入していけたらよいと考えている。</p>
松原委員	それは有償か。
石原館長	<p>図書館が電子書籍という媒体で出版社から購入するという形になる。サーバーの中でその資料を保有し、利用者の方がそこにアクセスし利用する。要は、紙ではなく、データを資料として購入するイメージだ。</p> <p>ただ、問題点は資料の数が、まだそれほど多くないということ。また、データは、購入しても最終的には自分のものにならないこと。紙の場合、一度購入してしまえば図書館資料として保有できるが、データの場合、出版社が10年または15年など、データの貸出制限を設けている。その期間を過ぎると、図書館のサーバーから削除されてしまう。こういった部分は、出版社との間で解決しなければいけない問題と考えている。</p>
倉品委員長	これからの時代、こういったものが更に出てくると思う。私も体験会に参加したが、参加者が少なくて残念だった。これから期待したい。
六原委員	栄で開催された電子書籍体験会に、しかけ絵本のグループでのイベントと併せて参加させてもらった。そのときにも、本が

	<p>読めない子でもいじって触れられて、読書に興味を持ってもらえると感じた。親御さんが図書館に連れてきたり、近所だったり、子どもが図書館に来て本を自由に選んで見られるという環境の子もいれば、そうでない子もたくさんいる。もっと知ってもらいたい。</p> <p>例えば、特別支援が必要な子どもや、そういう方にも物語に触れる機会を持ってもらえる意味で、まず出前のような形で学校や幼稚園に紹介していく方が、もっと広がりがあるのではないかと感じた。また、電子書籍というと堅い感じがしてしまう。もっと柔らかい言葉で特別感を持たなくて済むような形で紹介ができればよいのではないかと。</p>
倉品委員長	リサイクル大会について、今年は開催の目途が立たないとのことだったが、除籍本は増えていく一方である。何か案はないか。
六原委員	並ぶため密になる可能性が高い。
今井生涯学習課主任	今回は密になる可能性があるため開催をしなかった。図書館の入口から道路まで並ぶ長蛇の列になってしまう。

(各事業に関する報告について)

倉品委員長	「図書館複合施設の概要」についての説明をお願いしたい。
笹倉生涯学習課長補佐	(「図書館複合施設の概要」についての説明)
倉品委員長	先程の報告について、質問や意見の他に要望も可能か。
笹倉生涯学習課長補佐	既に入札の手続きに入っているのですが、ハード面を変えるというのは難しいが、昨年の8月に図書館協議会に回答した内容はほぼ反映させている。備品については、これから細かいところを調整していくため、要望は可能な範囲で伝えてほしい。
松原委員	<p>2階事務室か1階の案内カウンターどちらかに盗難防止の大型モニターを付けてほしい。また、ダミーを含めた監視カメラも付けてほしい。</p> <p>石原館長に聞くが、TRCで大型モニターを設置しているようなケースはあるのか。</p>
石原館長	八戸市ではモニターは8面あり、監視カメラはかなりの台数だった。カウンターの横にモニターが設置してあることは、盗難防止の抑制にはなっていたと思う。
笹倉生涯学習課長補佐	<p>かなりの数のカメラ配置を計画しており、2階の事務室でそれぞれを確認できる予定である。</p> <p>また、1階、2階、3階それぞれに、現図書館入り口にある</p>

	<p>デジタルサイネージを幾つかの個所に置く計画もある。例えば読書会や読み聞かせのPRをそこで行い、時々、監視しているように見せる。</p> <p>1階に案内カウンターがあるが、ここからは風除室1と2が特によく見える。風除室3については、入館のみの一方通行で運用予定である。</p>
松原委員	<p>案内カウンターは、足の速い人スタッフを配置してほしい。急いで行く必要があるケースもある。</p> <p>2階の会議室は一般の市民でも申し込めば使えるのか。</p>
笹倉生涯学習課長補佐	<p>そのとおり。有料で貸出し予定だが、現在の図書館自体が、読書会や読み聞かせなどの図書館事業の際は無料で貸出している。同様に、今まで無料で使っていた団体については、図書館主催という扱いとして無料で貸出す予定である。</p>
松原委員	<p>例えば、私が仕事上で商品のセミナーをやりたいという場合は、申し込めば使えるということか。</p>
笹倉生涯学習課長補佐	<p>そのとおり。</p>
松原委員	<p>目的や内容での使用制限はあるのか。</p>
笹倉生涯学習課長補佐	<p>公民館のような内容の制限はない。</p>
松原委員	<p>22時まで開館しているとのことだったが、会議室もその時間まで使えるのか。図書館も22時まで開館というのは最終的な決定か。</p>
今井生涯学習課主任	<p>そのとおり。</p>
松原委員	<p>1階カフェの飲食について、えんがわの飲食コーナーとバッティングするのではないか。</p>
笹倉生涯学習課長補佐	<p>えんがわと図書館のカフェとの棲み分けについては、えんがわは、しっかり食事を取るというイメージだ。食事を取っていただくとともに、その魅力的な食事をPRすることで人に来ていただくというようなことを考えている。図書館本館のカフェについては、飲み物やドーナツ、ジェラートといったワンハンドフードのようなものをイメージしている。</p>
松原委員	<p>これも業者を公募するのか。</p>
笹倉生涯学習課長補佐	<p>そのとおり。</p>
松原委員	<p>豪雪の場合に自動車文庫の車庫がちゃんとした耐雪仕様になっているか。一般的にこの辺は豪雪仕様ということで、平場の駐車場だと1.5メートル積雪タイプを選ばないと潰れてしまう。大事な自動車がたった1回、1日の豪雪のせいで破損する可能</p>

	性がある。その辺の強度は大丈夫か。
笹倉生涯学習課長補佐	その強度については、当然ここの地域に応じた雪の重さを計算しており、市の建築課もチェックを入れている。それと、本館とホールの間を行き来するときは、屋根の下を歩くことができる。そうしたときに、屋根からの落雪の恐れがあるため、屋根の縁の部分にヒーターを入れて、溶かしておくといった対策もする。
松原委員	自転車用の車庫も耐雪仕様になっているか。
笹倉生涯学習課長補佐	自転車の車庫についても、屋根が付いており、耐雪も十分ということで計画している。
松原委員	それから、5ページのパースでグリーンになっている部分について、半分グリーンで、半分アスファルトなのか。
笹倉生涯学習課長補佐	右側の端に車が写っているが、この部分がアスファルトとなっている。2ページ図面のグラウンド部分については、3分の1が広場、右の3分の1が舗装している駐車場で、真ん中の3分の1は舗装されていない臨時的な駐車場を想定している。
松原委員	中央公民館側から入ったところはグリーンという感じか。
笹倉生涯学習課長補佐	そのとおり。車は入れないが、人は入れるようになっている。
松原委員	ホールの利用について、例えばミュージシャンが有料コンサートを行うため、借りたいといった場合はどうなるのか。
笹倉生涯学習課長補佐	ホールについても先程の会議室と同様だ。ただ、営利目的の場合は、利用料金が3倍となる。
松原委員	スタンドのような席が設けられるなら、使いたいという人も出ると思う。
笹倉生涯学習課長補佐	敷居の高いホールとは異なるため、是非いろんな方に使っていただきたい。
倉品委員長	他に質問はないか。
六原委員	<p>幾つかある。IC タグを全部に付けるということだが、実際に利用者がゲートを通るときに、職員が目視できるような設置場所になっているのか。あと、先ほど話にあった書庫の問題。現図書館も使うという話が以前あったが、その際にスタッフの行き来についての問題が上がっていた。これは解決したのか。</p> <p>建物の周りは、一方通行のままなのか。桜の木が切れないということはわかるが、何とかならないものか。また、三条小学校自体県下で2番目にできた小学校でもあり、新図書館ができた後でもモニュメント的にわかるようにしてはどうか。</p>

	<p>それと、TRC が途中で抜けるようなイメージを持ってしまったが、ここまで長年携わってきてもらったというのもあり、できれば続けていただきたい。対抗馬として何か挙がってきているのか。</p>
今井生涯学習課主任	<p>指定管理者の件については、まだ公募をしていない。</p>
笹倉生涯学習課長補佐	<p>市としては、税金を使っている以上、公平性を担保する必要もあり、本当にしっかりやっていただけたところかどうか、改めて見させていただけいくということになる。</p>
倉品委員長	<p>こればかりは契約で難しい問題だ。私たちでは介入できないというところになる。</p>
六原委員	<p>指定管理になるときにもお話しさせてもらったが、事業が変わった等で受託した側が、「撤退する」と変わってしまうと、イベントの展開やつながりができたのに拠り所がなくなるような事があった。できるならば継続して、長くやっていただけたところをお願いしたい。</p>
笹倉生涯学習課長補佐	<p>そのとおり。確かに指定管理者の期間は一般的に5年間だが、5年ごとに変わっては、職員が三条のことを勉強し、三条の人とつながってきたのに、そこを切ってしまうのは非常にもったいないと思う。今回、ステージえんがわも取込み、さらに大きなまちの施設として生まれ変わる。今回指定管理者になるところは、特に長くやっていただきたいと考えている。</p>
今井生涯学習課主任	<p>IC タグについて、古文書の類は貼り切れないと思うが、その他の図書に貼り付けることを考えている。これについては出入り口が3つあると説明したが、ここに BDS という盗難防止のゲートを設置する。貸出手続きが終わっていないものを持ち出そうとすると、その IC タグが反応して音が鳴る。また、図書に IC タグを貼付することによって、職員の手を介さず自動貸出もできる。また、自動で返却もできる。カウンターでの手続きが少なくなり、返却や貸出は素早く行えるものと考えている。</p>
笹倉生涯学習課長補佐	<p>職員の手を煩わせることはない。ゲートで音が鳴ったら、すぐに職員が向かえると考えている。</p> <p>また、2つ目の本の置くスペース、書庫については、開架スペースで15万冊、閉架書庫で15万冊、合計30万冊を計画している。ここには自動車文庫を含んでいないが、現在本館には約26万5,000冊蔵書があるということで、余裕はある。ただ、図書が増えていった際に、古文書等の普段は貸し出されないもの</p>

	をここに残す考えである。
今井生涯学習課主任	図書館という機能は移るが、この建物自体は別に活用し残す予定である。
笹倉生涯学習課長補佐	<p>繰り返しになるが、新館の開架 15 万冊、閉架 15 万冊、現図書館の閉架約 14 万冊、合計すると約 44 万冊。現在の二十数万冊に比べて大幅に蔵書可能数は増えると考えている。</p> <p>一方通行の問題は桜の関係で難しい。三条小学校の記念という意味合いでは、交流広場の左側の四角が記念碑。数カ月前に除幕式を行っている。また、国旗掲揚塔もあるが、これを残し、まちなか交流広場の左手の部分についても、ほぼ現在のまま残す計画だ。樹木はこのまま。三条小学校らしさを完全に残したいと考えている。国旗掲揚塔についても、残してほしいという要望があるが、これを動かそうとすると、多額の費用がかかるため、触らずにそのまま残す予定だ。</p>
六原委員	国旗は掲揚するのか。
笹倉生涯学習課長補佐	その予定はない。
今井生涯学習課主任	三条出身の新潟県で唯一の陸軍大将、鈴木莊六が揮毫したものが掲揚塔にある。
笹倉生涯学習課長補佐	<p>三条小学校らしさは残ると考えている。</p> <p>最後に、松原委員の日時計については、ここは科学教育センター機能も併せ持つため、ホールの北側のまちなか交流広場、屋外広場と記載している場所だが、ここに日時計を置く予定である。</p> <p>また、競馬場跡地にある井戸のような、何らかの科学に触れるようなものがここにあるとよいと考えている。ここで子どもが科学に触れて、保護者がステージえんがわから眺めているというイメージを検討しており、科学教育センターに着任する先生と相談していきたいと考えている。</p>
松原委員	もう 1 点。これは要望だが、旧図書館になるこの建物は、三条市の名誉市民の作品展示というのは、決定ではないのか。
笹倉生涯学習課長補佐	概ね決定である。そうした場にしたいと、議会答弁をしている。
松原委員	市外、県外の人を連れてきやすくなり、非常によいと思う。文化的な側面は歴史としてあり、その中で素晴らしい作品がたくさんある。例えば月岡の斎場にある 2 人の画家の絵を引き上げる。2 人ともよい絵だと思う。それも含め作って欲しい。

笹倉生涯学習課長補佐	決定ではないが一例として、美術館的機能もここに持たせるということも考えている。
今井生涯学習課主任	次に、「第3次三条市子ども読書推進計画」の進捗について報告したい。 (「第3次三条市子ども読書活動推進計画」についての説明)
倉品委員長	タイムスケジュールはどうなっているのか。
今井生涯学習課主任	資料にあるアンケートを夏休み明けに配布し、2～3週間後に回収を行い集計していきたい。計画の素案は今年の12月末に協議会の委員方にお示しをさせていただき、ご意見をいただきたいと考えている。
倉品委員長	第2回が秋になると思うが、そこには間に合わないのか。
今井生涯学習課主任	協議会を1回追加することも検討している。
倉品委員長	本年中を目標に動いているということか。
今井生涯学習課主任	そのとおり。場合によっては郵送で送付し、ご意見をそれぞれいただくという方法も可能だと考えている。
倉品委員長	県と連動して行うため、大変な作業になると思う。基になる大事なことなので、しっかりとお願いしたい。

(その他)

倉品委員長	全体を通して何か質問はあるか。
松原委員	新しい図書館の水飲み場はどうなっているのか。
笹倉生涯学習課長補佐	水飲み場については、設置したいと考えている。ボタン式やペダル式を想定していたが、人が口を付けた水が落ちてくるのが不衛生だという意見があった。そのため、コーヒーを買わなくても水は無料で飲めるように、カフェコーナーに水を用意する予定である。
松原委員	三条、五十嵐川の水は旨い。この三条の旨い水道水を飲めるということだけでも、市外から来た人はその差がわかると思う。三条の旨い水を無料で飲めることは非常に大事だ。
笹倉生涯学習課長補佐	利用者の熱中症の恐れもあるので、水を飲めるようにはしたい。
松原委員	しかし、普通はカフェコーナーに行ったら、水でも有償だという観念が一般的なので、無償の表示が必要だ。
笹倉生涯学習課長補佐	そこはよくわかるようにしたい。ここまでがカフェコーナーというつくりにはしないつもりだ。どこまでがカフェで、どこからが図書館の休憩コーナーかわからないというようにつくりをしたい。

六原委員	栄の分館には、五十嵐川の水かはわからないが、紙コップを使うボタン式の冷水機が置いてある。ああいうものはどうか。
笹倉生涯学習課長補佐	恐らくそういうものになるのではないかと思う。タンクに氷と水を入れて、ノズルを捻り、水を出すというものをイメージしている。
松原委員	もう1点。三条高校の入り口の車回りが設計上、大失敗している。高速道路で用いられている曲線が使われておらず、三条高校の場合は図面でただ半カーブを描いただけだ。あれだと車が回ることができない。ここの図書館はどうなるのか。
笹倉生涯学習課長補佐	図面には、下の駐車スペースの右手に曲線が描かれており、ここは科学教育センター機能を使う中で、市内の小学生がマイクロバスで集まることを想定している。そのマイクロバスの実際の走行軌跡を図面で描いた上で、これを描いている。
倉品委員長	今日、話したことを検討していただき、次回期待したい。それでは館長にお返しする。
石原館長	(閉会のあいさつ)